

和歌山

あなたと

県

をつなぐ広報紙

県民の友

12

No.988

令和2年

[2020]

月号

県政最前線

健康 わかやま

みんなでめざそう健康長寿

健康づくりのために体操を行う皆さん(御坊市)

健康 わかやま

みんなめでそう健康長寿

けんちょうけんこうすいしんか
問 県庁健康推進課 ☎073-441-2656



食習慣、運動習慣、休養、喫煙、飲酒などの生活習慣に起因する生活習慣病を抱える人が増えています。また、新型コロナウイルス感染症が流行する中で、生活様式の変化による健康への悪影響も懸念されています。

生涯にわたり健康を維持するためには、平均寿命とともに健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間である「健康寿命」をいかに延ばすかが課題となっています。

県では、生涯にわたり健康を維持して暮らすことができるよう、県民一人ひとりが健康長寿の3原則(運動・社会参加・食事)を実践することで、「健康長寿日本一わかやま」の実現をめざしています。

健康長寿実現への現状と取組

平均寿命と健康寿命

本県の全国順位は男女とも低位となっています。また、平均寿命と健康寿命の差は、日常生活に制限のある「不健康な期間」を意味し、本県の差は男性で8年以上、女性で12年以上あります。

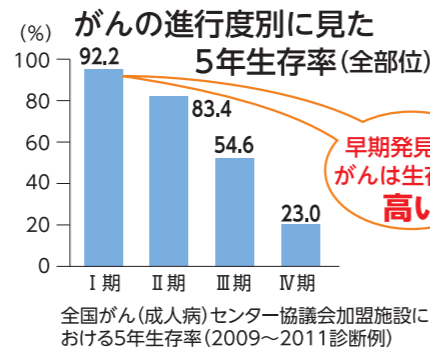
また、平均寿命を短くしている死亡原因は、主にがん、心疾患、肺炎、脳血管疾患です。特にがんや心疾患により若くして亡くなる方が全国より多くなっています。

がん対策の推進

本県のがんによる75歳未満の年齢調整死亡率(平成30年は、10万人あたり75.2人)となっています。これは全国ワースト10位の人数で、がんによる死亡者が多いことがわかりますが、早期発見すれば生存率は高くなります。

県では、がんの早期発見・早期治療のため、がん検診の受診勧奨や、各種がん検査の実施を支援しています。

※年齢調整死亡率とは年齢構成の異なる地域間で死亡状況の比較ができるように年齢構成を調整した死亡率のこと。



がんの進行度別に見た5年生存率(全部位)
全国がん(成人病)センター協議会加盟施設における5年生存率(2009~2011診断例)

喫煙者を減らす

喫煙はがん、循環器疾患、糖尿病などのリスクを高める要因とされ、非喫煙者と比べて新型コロナウイルス感染症にも感染しやすく、重症化しやすいと言われています。本県の成人の喫煙率は男女ともに全国値を下回っていますが、男性は喫煙率の低下が鈍化しており、女性は悪化しています。

県では、喫煙率を下げるため、未成年者の喫煙防止対策や喫煙が妊娠・胎児・出産に与える影響についての啓発などに取り組んでいます。

受動喫煙防止

平成30年7月、健康増進法の一部を改正する法律(改正法)が成立しました。健康への影響が大きい子供や患者に配慮し、多くの方が利用する施設の区分により、施設の一定の場所を除いて喫煙を禁止するとともに、管理権原者が講ずべき措置などについて定めています。

改正法の施行により、多くの方が利用する施設において、喫煙のためには各種喫煙室を設置し、喫煙可能である標識の掲示が必要となりました。

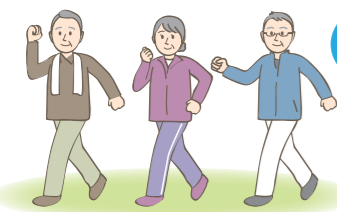


啓発ポスター

目標 8,000歩!

和歌山県の一日の歩数の平均値

男性 6,743歩(全国42位)
女性 6,062歩(全国38位)
平成28年国民健康・栄養調査(20~64歳)



目標 350g!

和歌山県の一日の野菜摂取量

男性 280.4g(全国26位)
女性 232.4g(全国45位)
平成28年国民健康・栄養調査(20歳以上)

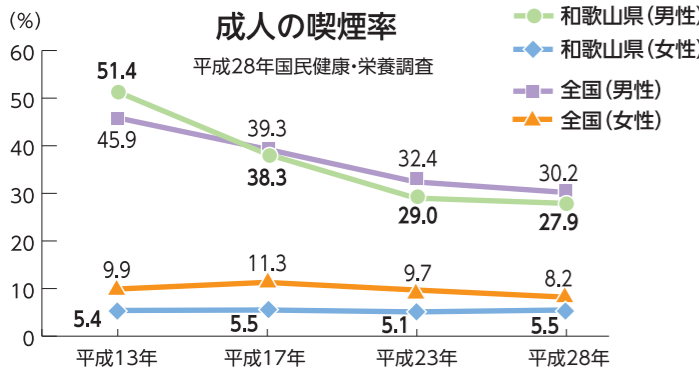


口腔機能維持(オーラルフレイル予防)

健康な状態と介護が必要な状態の間にある状態を「フレイル」といいます。フレイルには口の健康も大きく関与しており、食べこぼしやわずかなむせ、噛めない食品が増えるなど、口腔機能の低下を示す状態を「オーラルフレイル」といいます。

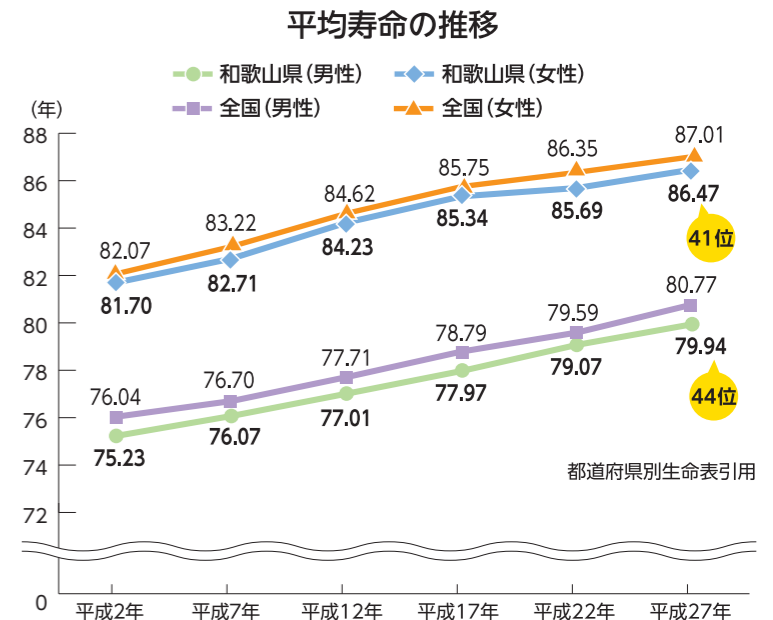
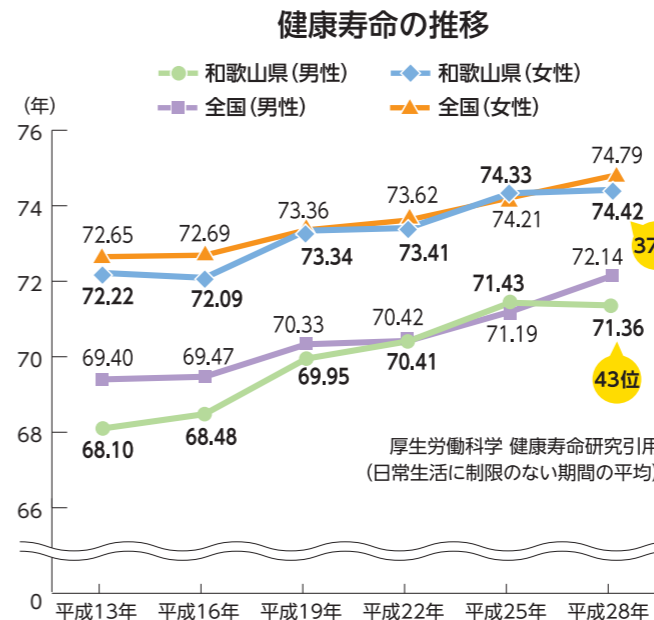
食事の量・質の低下による栄養不足、筋肉量や活動力の低下などがフレイルにつながります。早期発見し、対策をすることで健康な状態に回復できると言われており、予防には、日頃からの丁寧なブラッシングや定期的な歯科受診などが重要です。

また、口腔を清潔に保つとウイルス等への感受性を下げ、感染症予防にも効果があります。お口ケアで免疫力を高めましょう。



令和元年 7月1日から 敷地内禁煙(屋内全面禁煙) 対象施設の一例:学校、医療機関、児童福祉施設等、国・地方自治体の行政機関庁舎など

令和2年 4月1日から 原則屋内禁煙 対象施設の一例:飲食店、旅館、ホテル、理美容室、デパートなど



規則正しい生活を

運動しましょう

健康長寿の3原則のうち、「運動」と「社会参加」を実現するために、個人、自治会、グループ、企業、事業所単位で参加できる「みんなで実践！健康づくり運動ポイント」事業を実施しています。外出控えの影響による運動不足やストレスは、健康に悪影響を与えることとなります。健康を維持するためには運動を行うことが必要のため、人混みを避けて適度な運動を行い、気分転換を図りましょう。

みんなで実践！健康づくり運動ポイント事業とは

日々のウォーキングをポイント化し、ランキング形式で楽しく競い合いながら運動習慣を身につけていただくことを目的とした本県の事業です。

- ・1日8,000歩以上のウォーキングで1ポイント、1カ月に10万歩以上のウォーキングで5ボーナスポイントを獲得
- ・「ウォーキングポイント数」と「総歩数」で毎月ランキングを決定・公表
- ・年間ランキング上位者には記念品の贈呈
- ・ミッション達成者を対象としたプレゼントキャンペーンを実施

参加は、個人のほか、自治会、グループ、企業、事業所など、地域や職場の健康増進の取組にご利用いただけます。

参加方法

専用WEBサイトまたは申込用紙のいずれかの方法によりお申込みください。歩数が自動集計され、手軽に運動管理ができるスマートフォン向けのアプリも配信していますので、ぜひご利用ください。

専用WEBサイト [わかやま健康ポイント](#)

アプリ「わかやま健康ポイント」のダウンロードはこちらから

iPhone  Android 

健康キャンペーンを実施します！

実施期間: 令和3年1月1～31日
 10万歩達成した方の中から抽選で100名様に記念品をプレゼント！
 ※記念品は味の素(株)様、大塚製薬(株)様からご協力いただきます。

対象者: 「健康づくり運動ポイント」事業に参加されている方
 この機会にぜひ参加をお願いします。
 キャンペーン詳細は専用WEBサイトまたはアプリから

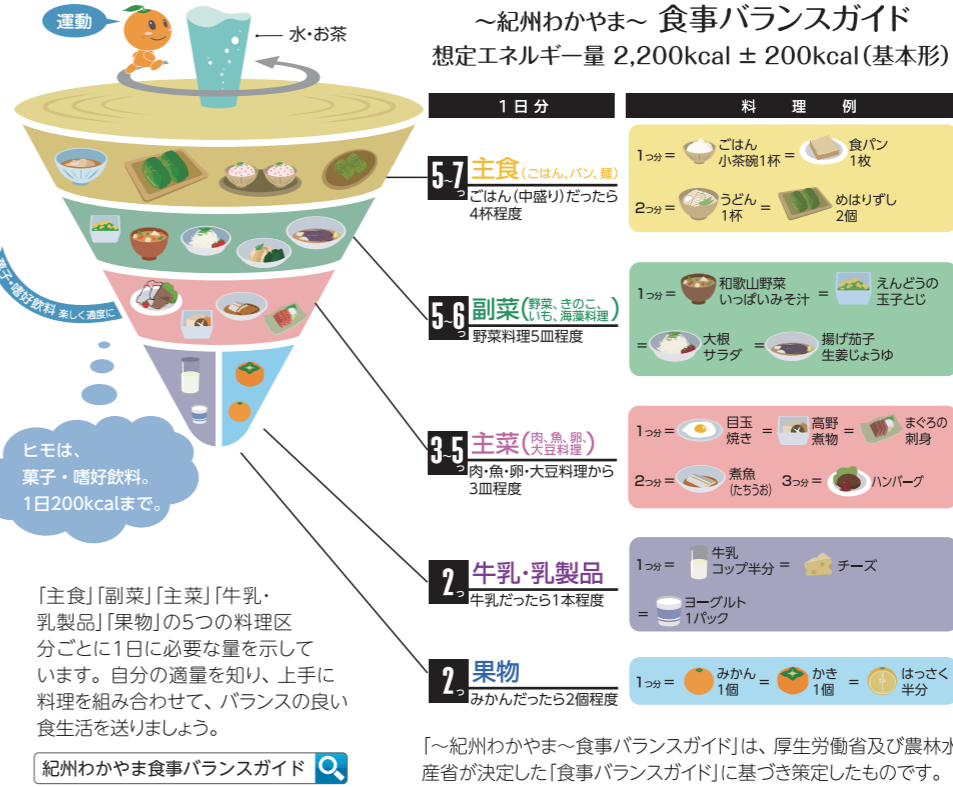


バランス良く食べましょう

新型コロナウイルス感染症の影響により、生活習慣が変化したり、家庭で食事を楽しむ機会が増えたりしました。食事を楽しむことは、ストレス解消にも効果的です。また、栄養面においては、主食・主菜・副菜を基本に、多様な食品をバランス良く食べることで、健康状態を良好に保つことが可能です。コロナ禍での外出控えにより、加工食品や市販惣菜などの利用が増えることが想定されますが、こうした食事が続くと、食塩や脂肪の摂り過ぎにつながります。「～紀州わかやま～食事バランスガイド」や栄養成分の表示を活用し、日々の食事を見直すことも大切です。

～紀州わかやま～ 食事バランスガイド

想定エネルギー量 2,200kcal ± 200kcal (基本形)



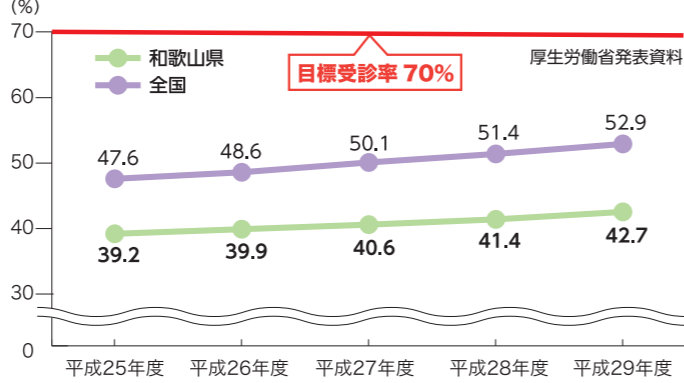
特定健診・がん検診を受ける

県では、健康長寿を推進するため、平均寿命を短くしている要因であるがん・心疾患・脳血管疾患などの早期発見・早期治療をめざし、特定健診・がん検診の受診率向上に取り組んでいます。

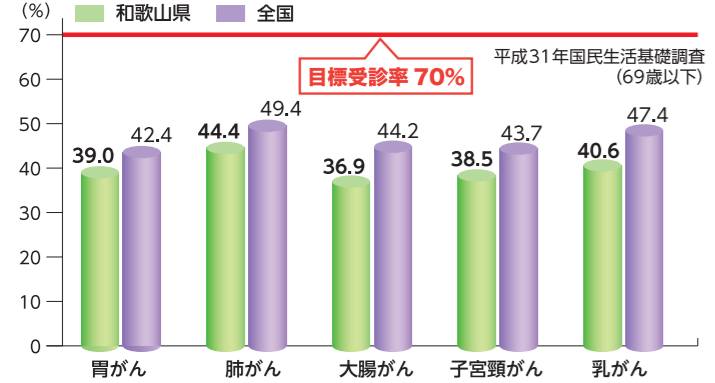
しかしながら、本県における特定健診・がん検診の受診率は低く、目標とする受診率70%には届いていません。

健康だと思っても、検査によって異常が見つかるとケースも数多くあります。コロナ禍を理由に後回しにせず、特定健診・がん検診の重要性を認識して、お住まいの市町村や職場で受診しましょう。

特定健診受診率の推移



がん検診受診率



感染症への備え

今冬、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行が懸念されています。新型コロナウイルス感染症とインフルエンザは、発熱や頭痛など共通する症状が多いため、症状から判別することが難しく、医療現場の混乱も予想されます。

県では、医療現場の負担軽減のため、PCR検査機器を増設するなど検査体制の強化を図っていますが、一人ひとりの予防も重要です。季節性インフルエンザの重症化を防ぐため、65歳以上の高齢者や心臓・呼吸器に持病がある方等は、インフルエンザワクチンを接種してください。



肝がん予防のために 肝炎ウイルス検査を！

肝がんの8割は肝炎ウイルスが原因です。感染していても自覚症状がほとんどないため、気づかないうちに進行してしまうことがあります。放置は、肝がんにつながります。

肝炎ウイルス検査は採血のみです。県内保健所や協力医療機関では、未受検者に無料で検査を実施しており、市町村でも受ける機会があります。肝がん予防のために、まずは検査を受けましょう。詳しくは、保健所やお住まいの市町村にお問い合わせください。

←協力医療機関はこちら

Interview インタビュー



和歌山県医師会 会長 寺下 浩彰さん

コロナ禍にあつて、医療機関の受診を控える方の増加が懸念されています。過度な受診控えは健康上のリスクを高めてしまうため、持病の治療や健診などの健康管理は重要です。特に12月からは季節性インフルエンザの流行期です。高齢の方や小さな子供さんは、重症化を防ぐため、適切に予防接種されることをお勧めします。何よりも健康に不安がある時は、まずかかりつけ医に相談してください。

循環器検診車を寄附していただきました

塚本治雄様(株)賃貸住宅センター)から、県に循環器検診車を寄附していただきました。検診車は(公財)和歌山県民総合健診センターにおいて、各種検診に活用させていただきます。その他、スクールバス2台と県の「ふるさと和歌山応援寄附」に5,000万円を寄附していただきました。寄附金は新型コロナウイルス感染症対策に活用させていただきます。



わかやま2020年 ねん を振り返って ふ かえ

1月

19日 和歌山県の人と自然をつなぐシンポジウム

自然と人とがより良い関係を築くためにはどうすれば良いかを考える機会として、「外来生物問題」をテーマに開催

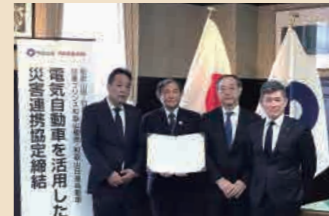


シンポジウムの様子

2月

14日 「災害時における電気自動車からの電力供給の協力に関する協定」の締結

県内で災害が発生した際に、避難所などへの電力供給等に活用できる電動車両などの貸与を受けるため、日産自動車(株)、日産プリンス和歌山販売(株)、和歌山日産自動車(株)と協定を締結



災害時における電気自動車からの電力供給の協力に関する協定締結

3月

24日 中国四川省との覚書締結

和歌山県と中国四川省の友好交流関係発展に関する覚書を締結

1日 和歌山県ごみの散乱防止に関する条例の施行

ごみをみだりに捨てることのないように教育・啓発や取り締まりを行うために、和歌山県ごみの散乱防止に関する条例を施行

宝塚医療大学和歌山保健医療学部開設

リハビリテーション職の養成大学が和歌山市中之島に開設

7日 大塔山県立自然公園誕生

大塔山を主峰とする山岳地帯(田辺市、新宮市、古座川町)を県立自然公園に指定



古座川源流域

6月

19日 日本遺産認定

「葛城修験―里人とともに守り伝える修験道はじまりの地―」「女性とともに今に息づく女人高野―時を超え、時に合わせて見守り続ける癒しの聖地―」本県に関わりのある2つのストーリーが令和2年度日本遺産に認定

18日 和歌山市初の「道の駅」が誕生

和歌山市明王寺の四季の郷公園が、「Be Wild・野性を楽しもう。」をコンセプトに道の駅として整備



道の駅四季の郷公園「FOOD HUNTER PARK」開業記念式典

27日 海草振興局建設部移転

南海トラフ巨大地震および東海・東南海・南海3連動地震の津波浸水想定区域内に位置する庁舎を、災害時における現地対策機能を確保するため、区域外へ移転

4日 「紀の国わかやま文化祭2021」広報キャラバン隊決意表明・スペシャルインフルエンサー委嘱式

広報キャラバン隊の活動開始に伴い、隊長のお笑いコンビ「すみたに」が知事へ決意表明
県出身で情報発信力の高い「本谷紗江」さんへのスペシャルインフルエンサー委嘱式を実施(※本県出身の声優「中島由貴」さんへの委嘱式は9月に実施)



広報キャラバン隊とスペシャルインフルエンサー

9月

5日 一般国道42号串本太地道路用地幅杭設置式

一般国道42号串本太地道路の用地幅杭設置式を開催

7日 「和歌山梅酒」が酒類の地理的表示(GI)に指定

地域で長年育まれた伝統と特性を有し、その品質などの特性が生産地と結びついている食品の名称を知的財産として保護する制度において「和歌山梅酒」が指定

新型コロナウイルス感染症対策の主な経緯

● 2月13日、県内で初めての感染者を確認

県内で初めての感染者を確認したことを受け、和歌山県新型コロナウイルス感染症対策本部を設置

● すべての県立学校を臨時休業

政府からの要請を受け、3月2日から県立学校を一斉臨時休業

● 緊急事態宣言の発出

政府は、4月7日、7都府県に対して緊急事態宣言を発出
それを受け、4月8日、県民に対し、7都府県への往来自粛を依頼
政府は、4月16日、緊急事態宣言の対象区域を全国に拡大
それを受け、4月17日、県民に対し、県外との往来自粛などを依頼
4月25日からは、県内事業者に対し、営業自体の自粛を法的要請等を行うとともに、ゴールデンウィーク中の帰省の自粛を依頼
感染拡大の状況に応じ、10回にわたり「県民の皆様へのお願い」を発出

● 和歌山県新型コロナウイルス感染症に係る支援本部設置

4月28日、新型コロナウイルス感染症により困窮している方々に対する支援を行うため、副知事を本部長とした支援本部を設置し、
5月15日、事業継続支援金など、独自の支援策を発表

国の第2次補正予算も活用しながら、事業継続支援金の予算増額や家賃支援などの新たな支援策を創設

● 緊急事態宣言の解除

5月25日の緊急事態宣言の全面解除に伴い、県民への依頼を不要不急の外出自粛から、安全な生活、安全な外出に変更
6月1日から県立学校を再開

● 感染状況に対応した対策を継続実施

引き続き、医療提供体制を充実させるとともに、県保健医療行政の取組と医療機関等の協力により感染の拡大を防止

※今後も県民の皆さんは、特に感染が拡大している地域に出かけての会食や接待を伴った飲食をしないなど、安全な生活・外出・営業を心がけてください

10月

1日 環境監視員パトロール出発式

和歌山県ごみの散乱防止に関する条例の罰則の施行に伴い、環境監視員のパトロール出発式を実施

18日 宇宙シンポジウムin串本

衛星工学の第一人者や宇宙ベンチャー企業、ロケット発射場の建設を進めるスペースワン社などを講師に招き、宇宙・ロケットをテーマとしたシンポジウムを開催

23日 和歌山県立医科大学「薬学部」令和3年4月開設決定

文部科学大臣の設置認可を受け、令和3年4月の開設が正式決定
薬学部校舎は、和歌山城北の伏虎中学校跡地に令和2年12月中旬完成予定



薬学部校舎(伏虎キャンパス)

25日 紀の国わかやま総文2021プレ大会

紀の国わかやま総文2021のプレ大会として総合開会式・パレードを実施 ※総合開会式は県高等学校総合文化祭と兼ねています

30日 和歌山リハビリテーション専門職大学 令和3年4月開設決定

文部科学大臣の設置認可を受け、令和3年4月の開設が正式決定

4日 わかやまスマート農業フェア

ICTやロボット技術などを活用した製品の紹介および展示、スマート農業の実践についての講演を開催

21日 根来寺遺跡展示施設ブランドオープン記念式典

岩出市の根来寺遺跡で発掘された半地下式倉庫や階段遺構を復元し、中世根来寺の姿を現在に伝える「根来寺遺跡展示施設」のブランドオープン記念式典を開催



根来寺遺跡 半地下式倉庫・階段遺構

掲載のイベントについては、**時節柄、中止や延期になる場合があります。**詳しくは主催者にお問い合わせください。

人権を考える公開講座

テーマ:ひといちばい敏感な子(HSC)の子育てアドバイス
時:12月12日(土)14:00~15:30
場:橋本市教育文化会館
対:県内在住・在勤・在学の方
定:40人
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号を県人権啓発センター
 〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛2階
 ☎073-435-5420 FAX073-435-5421
 ✉seminar@w-jinken.jp
 和歌山人権啓発センター

ひとり親家庭のための「マナーとお金の話」

ビジネスマナー、生活や会計改善のための講座
時:1月31日(日)13:00~16:30
場:有田川町地域交流センター
対:県内在住のひとり親家庭の方(和歌山市在住除く)
定:10人 **抽選**
申・問:郵送、電話、Eメールで住所、氏名、年齢、電話番号、(一時保育希望者は子供の氏名、年齢)を12月21日までに県母子寡婦福祉連合会
 〒640-8423和歌山市松江中1-4-2
 ☎073-452-2700
 ✉w-sumire@naxnet.or.jp
 和歌山県母子寡婦福祉連合会

新春移住相談会

時:1月4日(月)10:00~16:30
場:わかやま定住サポートセンター(和歌山市)
申・問:電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号を12月27日までにわかやま定住サポートセンター
 ☎073-422-6110 FAX073-422-6150
 ✉e0222002@pref.wakayama.lg.jp
 ワカヤマライフ

県難病・子ども保健相談支援センターからのお知らせ

①病気の子供 支援者研修会
テーマ:病気や障害のある子どものお口を育てる支援(口腔ケア)について
講師:山東理沙氏(障害者歯科認定歯科衛生士)
時:1月14日(木)14:00~15:30
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
対:病気の子供の家族、教育・保健・医療・福祉関係者など
定:35人 **先着順**

②難病患者の就労支援セミナー
テーマ:テレワークによる就労等難病患者の就労支援について
時:1月31日(日)14:00~16:00
場:*県JAビル(和歌山市)
対・定:難病患者、家族、事業主、難病患者支援関係者 30人 **先着順**

①②共通
申・問:電話、FAXで研修会(講座)名、住所、氏名、電話番号を①1月8日②1月27日(手話通訳・要約筆記希望者は①12月11日②12月28日)までに県難病・子ども保健相談支援センター
 ☎073-445-0520 FAX073-445-0603

無料低額診療について

経済的な理由により必要な医療を受けることができない方々に対し、医療機関が独自に、無料または低額な料金で診療を行っています。詳しくは、直接、実施医療機関にお問い合わせください。
実施医療機関:【和歌山市】済生会和歌山病院☎073-424-5185、和歌山生協病院☎073-471-7711、和歌山生協病院附属診療所☎073-471-8171、芦原診療所☎073-423-4349、河西診療所☎073-451-6177、生協こども診療所☎073-471-4455
 【湯浅町】済生会有田病院☎0737-63-5561
問:県庁福祉保健総務課

12月号の おしらせ

県庁・県教育庁

☎073-432-4111(代表)
 〒640-8585 ○○○課あて(県庁の住所記入不要)
 和歌山県のWEBサイトは
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/>

各振興局代表電話

海草	県庁代表と同じ
健康福祉部	☎073-482-0600
建設部	☎073-488-7876
那賀	☎0736-63-0100
伊都	☎0736-34-1700
健康福祉部	☎0736-42-3210
有田	☎0737-63-4111
日高	☎0738-22-3111
健康福祉部	☎0738-22-3481
西牟婁	☎0739-22-1200
東牟婁	☎0735-22-8551
健康福祉部	☎0735-72-0525
串本支所	
串本建設部	☎0735-62-0755

時…期日・時間 **場**…場所・会場
対…対象・資格 **定**…定員 **費**…費用
申…申込・応募方法 **問**…問合せ
 ✉…Eメール
 QRコード…県WEBサイトへリンク
 🔍…WEBサイトを検索
 *は県庁の敷地内にはありません

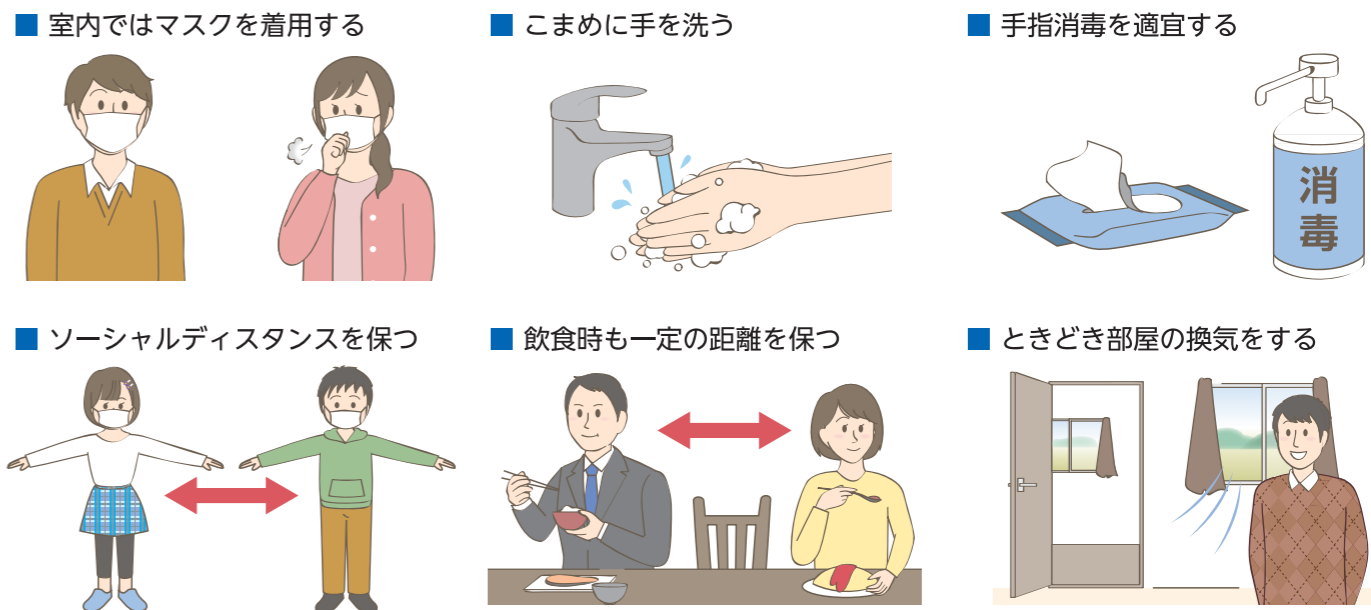
がん患者・家族、県民のための公開講座

テーマ:医療者とコミュニケーションとれていますか?賢い患者になりましょう
講師:山口育子氏(NPO法人ささえあい医療人権センター COML理事長)
時:2月11日(祝)13:30~15:00
場:ホテルアパローム紀の国(和歌山市)
定:150人 **先着順**
申・問:電話、FAXで氏名、電話番号を12月7日から県立医大病院患者支援センター
 ☎073-441-0778 FAX073-441-0862
 和歌山県立医大病院
 ※手話通訳は要予約

新型新型コロナウイルス感染症対策について

感染の予防について

新型コロナウイルスは、感染者の鼻咽頭、唾液、便などに存在し、人から人に感染していきます。ウイルスの拡がりを断つことが感染拡大防止につながります。しかし、このウイルスは感染して症状が出現する前や無症状で経過する人から気づかぬうちに感染することがあります。以下の点に特に気をつけてください。



STOP! コロナ差別

新型新型コロナウイルス感染症に関する誹謗中傷対策に取り組みます!

新型コロナウイルスの感染が拡大する中、感染した方や治療・対策に携わった関係者とそのご家族などに対する差別、SNS等において個人を特定する情報や風評被害が懸念される情報の拡散などの事例が起こっています。

① コロナ差別相談ダイヤルの設置

新型コロナウイルス感染症に係る誹謗中傷などの人権侵害に対応するため、人権政策課内に相談窓口(相談ダイヤル)を設置し、どのように対応すべきかの助言などを行っています。
 例えば、インターネット上の誹謗中傷などの書き込みについては、プロバイダなどへの削除依頼の方法を助言するとともに、(公財)和歌山人権啓発センターが実施している無料の法律相談などを紹介します。

コロナ差別相談ダイヤル ☎073-441-2563 FAX073-433-4540 【受付時間】平日9:00~17:45

② インターネット上のモニタリング(調査)の実施

インターネット上の新型コロナウイルス感染症に係る誹謗中傷などの書き込みを調査し、発見した場合には、県からプロバイダなどに対して削除依頼を行います。



健康相談窓口

専用ダイヤルを開設していますので、健康に不安がある方はご相談ください。

専用ダイヤル

☎073-441-2170 FAX073-431-1800
 受付時間 24時間対応(土日祝含む)

自然の中で
心はぐくむ体験が **いっぱい**

青少年の家

せいしょうねんのいえ

しらさき せいしょうねん いえ
白崎青少年の家
〒649-1123 由良町大引961-1
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

どきどき♡バレンタイン

チョコレート作り、ラッピング
時:2月6日(土)～7日(日)1泊2日
対:小学4年～中学3年生
定:30人 **先着順**
費:4,600～5,440円
申:12月6日～1月19日



ふわふわシフォンケーキ

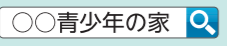
炊飯器でシフォンケーキ作り
時:2月14日(日)13:00～16:00
対・定:家族 10組 **先着順**
費:200円/人+1,000円/家族
申:12月15日～1月31日

しのおのみさきせいしょうねん いえ
潮岬青少年の家
〒649-3502 串本町潮岬669
☎0735-62-6045 FAX0735-62-0182

ウィンターキャンプ

さむーい冬でもキャンプをしよう！
暖かい火を囲んでテント泊！
時:1月30日(土)～31日(日)1泊2日
対:小学4年～中学3年生
定:20人 **先着順**
費:4,540円
申:12月22日～1月15日

※申し込みには、参加者全員の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号などが必要です。
Eメール、FAXで申し込まれた場合は電話で確認してください。
詳しくは各施設へ



試験

けんいくきゅうとうにんぎつきしょくいんざいよう 県育休等任期付職員採用

時:1月17日(日)
申・問:インターネットで12月11日～1月4日に県人事委員会事務局
※詳しくは要問合せ



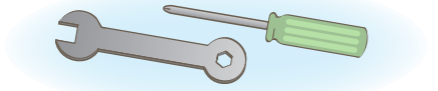
けんりつさんぎょうぎじゅつせんもんがくいんせいと 県立産業技術専門学院生徒

時:2月6日(土)9:30～
場:和歌山産業技術専門学院(和歌山市)、田辺産業技術専門学院(田辺市)、東牟婁振興局(新宮市)
対:普通課程(8学科)=高校卒業(見込)者および離転職者など
短期課程(1学科)=軽度の知的障害のある方

定:各科3～19人 **選考**
費:2,200円(県証紙、普通課程のみ)
願書配布:申込先、ハローワーク
申:1月27日までに令和2年度高校卒業予定の方は在籍学校、それ以外の方および短期課程希望者はハローワーク

問:和歌山産業技術専門学院
☎073-477-1253

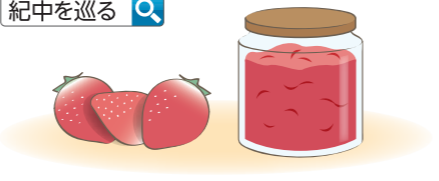
田辺産業技術専門学院
☎0739-22-2259



かんこう 観光ゼミナール

松いちごの学習&ジャム作り体験
時:1月23日(土)8:45～12:30
場:美浜町役場
対:小学4年～中学3年生
定:15人 **抽選**
費:500円(材料費、保険料)

申・問:FAX、Eメール、インターネットで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を1月12日までに日高広域観光振興協議会(日高振興局企画産業課内)
☎0738-24-2911 FAX0738-24-3312
✉e1305161@pref.wakayama.lg.jp



せんざいかんごしょくふくしょくしえんけんしゅう 潜在看護職復職支援研修

講義・演習・臨地実習
時:2月3日(水)～5日(金)・8日(月)～10日(水)

場:県看護研修センター(海南市)、県内病院など
対・定:看護職の有資格者で現在就業していない方 20人 **先着順**

申・問:電話、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を1月8日までに県ナースセンター

〒642-0017 海南市南赤坂17
☎073-483-0234、073-483-1005

✉riji@wakayama-kangokyokai.or.jp
和歌山県看護協会

※一時保育は要予約

けんりつさんぎょうぎじゅつせんもんがくいん 県立産業技術専門学院 オープンキャンパス

時:①12月24日(木)・26日(土)、1月7日(木)・9日(土)②1月16日(土)
いずれも9:30～(木曜は15:00～)

場:①田辺産業技術専門学院(情報システム科のみ情報交流センター Big-U)(田辺市)②和歌山産業技術専門学院(和歌山市)

対:中学・高校生、一般
申・問:電話、FAX、インターネットで氏名、電話番号、学校名(学生のみ)、体験希望科を各学院(申込締切日あり)

田辺産業技術専門学院
☎0739-22-2259
FAX0739-22-3123

和歌山産業技術専門学院
☎073-477-1253
FAX073-477-1254

※申込締切日など詳しくは要問合せ

だんじょきょうどうさんかく みんなに男女共同参画

①「ねばならない」を手放して、私らしく生きる!

思い込みや、らしさからの解放、自身や他者の受容をテーマにした講座

時:12月26日(土)13:00～15:00
場:*県男女共同参画センター(和歌山市)
定:20人 **先着順**

申・問:電話、Eメールで氏名、電話番号をファーストステップ ☎090-8375-1333
✉wakayama.firststep@gmail.com

②にじわか*知ってもらい隊2020
同性パートナーシップ宣誓証明制度についての講演会

時:1月16日(土)14:00～16:00
場:*県男女共同参画センター(和歌山市)
定:40人 **先着順**

申・問:Eメールで住所、氏名、電話番号をチーム紀伊水道
✉kii.suidoh@gmail.com

③産前から切れめのない子育て支援
赤ちゃんができてからの暮らしをテーマにした夫婦で受講できるWEB講座
時:1月31日(日)10:00～12:00
定:20組40人 **先着順**

申・問:電話、Eメールで氏名、電話番号をきのくに子どもNPO
☎073-452-7710

✉kinokuni.kodomo@nifty.com

のうぎょう わかやまスマート農業フェア

ICTやロボット技術などスマート農業
関連企業などによる展示と講演

時:1月13日(水)10:00～15:30
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)

申・問:FAX、インターネットで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を1月6日までに県庁農林水産総務課研究推進室

FAX073-433-3024



しゅうしょく 就職フェア

県内での就職を希望する方を対象とした合同面談会

時:1月8日(金)13:00～16:00
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)

対:一般求職者、令和3年3月卒業予定の大学・短大・専門学校生など

問:県庁労働政策課

UIわかやま就職ガイド

※手話通訳は要予約

わかちあいの会和歌山うめの花 師走の会

講演、箏演奏、交流会
時:12月12日(土)12:30～16:00
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)

対:交流会のみ大切な方を自死で亡くされた方
定:20人 **先着順**

申・問:電話、FAXで氏名、電話番号を12月11日までに県精神保健福祉センター
☎073-435-5194 FAX073-435-5193



しかくしょうがいしゃたいしょう こうしゅうかい 視覚障害者対象パソコン講習会

時:1月24日、2月28日、3月21日
いずれも日曜9:30～15:30

場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定:各5人 **先着順**

申・問:電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話(FAX)番号を1月8日までに県点字図書館

〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛5階
☎073-488-5721 FAX073-488-5731

✉wakaten@wakaten.jp
和歌山県点字図書館

ジャイカ そうだんかい JICAよろず相談会

時:①12月11日(金)②12月17日(木)

場:①東牟婁振興局(新宮市)②日高振興局(御坊市) いずれも10:00～16:00

定:各5人 **先着順**
申:電話、FAX、Eメールで氏名、電話番号、希望日時をJICA関西(和歌山県担当)

☎073-435-5240、080-8506-3719
FAX073-435-5243

✉jicadpd-desk-wakayamaken@jica.go.jp

問:県庁国際課



まな きいちゃんとうぼう! 紀の国わかやま総文2021

高校生による大会PRやクイズイベントなどの参加・体験型の企画

時:12月19日(土)14:00～16:00

場:和歌山市民図書館

問:県教育庁全国高総文祭推進室



かいし しょうぎょうくねんじんじゅうせい 1・2月開始の職業訓練受講生

就職に有利な専門知識や技能を習得

科目:①パソコン・総務経理事務科②OA事務・Web科③CAD・NC技術科④パソコン・簿記事務科⑤OA事務・Web科

場:①～③和歌山市④御坊市⑤田辺市

申・問:ハローワーク(申込締切日あり)
※詳しくはWEBサイトを要確認

和歌山労働局 職業訓練

けんしよくいん じよせい 県職員をめざす女性のための 働き方セミナー(WEB開催)

女性職員のキャリアアップやワークライフバランスについてのフリートークなど

時:12月25日(金)13:15～

定:40人 **先着順**

申・問:インターネットで12月17日までに県人事委員会事務局



きたちょうせんじんけんしんがいもんだいけいはつしゅうかん
北朝鮮人権侵害問題啓発週間
12月10～16日

国民的課題である拉致問題をはじめ、北朝鮮当局による人権侵害問題は、国際社会を挙げて取り組むべき課題です。私たち一人ひとりが、この問題についての関心と認識を深めていくことが大切です。
問: 県庁国際課

ほうていそうぞくじょうほうしやうめいせいど
「法定相続情報証明制度」を
かつよう
ご活用ください

相続人が法務局に必要な書類を提出して法定相続人が誰であるのかを登記官が証明する制度です。不動産の相続登記など、各種相続手続で戸籍書類一式の提出が省略可能となります。
問: 和歌山地方法務局登記部門
☎073-422-5131
県庁建築住宅課

ばん ひ
1月10日は「110番の日」

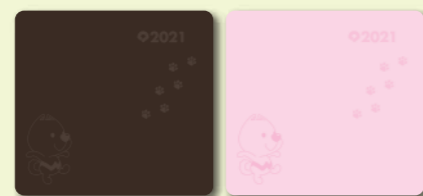
イタズラ110番は絶対にダメ！
110番通報は、事件・事故発生時の“緊急通報電話”です。
あわてない問合せや相談などは、最寄りの警察署か、警察相談窓口電話をご利用ください。
警察相談窓口電話
☎073-432-0110 または #9110
問: 県警察本部地域指導課
☎073-423-0110

しちやうそんりつがっこう
市町村立学校、
けんりつがっこう ほじゅうこうしどうらく
県立学校の補充講師登録

募集区分: 講師、事務職員、栄養士
応募資格: それぞれに必要な資格・免許を有する方
応募書類配布: 申込先、WEBサイト
申・問: 郵送、持参で
【県立高校・特別支援学校】1月8日までに県教育庁教職員課
【小中学校】12月28日までに(有田地方以北)県教育庁義務教育課(日高地方以南)紀南教育事務所
〒646-0011 田辺市新庄町3353-9
☎0739-26-3100

けんみんてちやう
2021年わかやま県民手帳
てちやう はんぱいちゆう
～きいちゃん手帳～ 販売中!

2021年に和歌山県で開催する「紀の国わかやま文化祭2021」の特集記事のほか、年間イベントカレンダーや県民歌、県勢データ、防災・相談窓口も掲載。県内書店で販売中です。
表紙: こげ茶、パステルピンク
定価: 940円
問: 県庁調査統計課



いりやうかんけいしゃ とどけで
医療関係者の届出

すべての医師・歯科医師・薬剤師、業務に従事する保健師・助産師・看護師・准看護師・歯科衛生士・歯科技工士の方は法定の届出票を1月15日までに就業地を管轄する保健所へ提出してください。
※医師・歯科医師・薬剤師の提出先は住所地を管轄する保健所も可
※薬剤師・歯科衛生士・歯科技工師・看護職員はWEBサイトでの提出も可
問: 県庁医務課、県庁薬務課、各保健所

ぜい のうふ べんり こうざふりかえ
税の納付は便利な口座振替で

自動車税(種別割)・個人事業税の納付には、口座振替をご利用ください。
問: 和歌山県税事務所
☎073-441-3394
紀北県税事務所 ☎0736-61-0010
紀中県税事務所 ☎0737-64-1259
紀南県税事務所 ☎0739-26-7908

みつばち しいく かた
蜜蜂を飼育している方へ

蜜蜂を飼育している方は、原則、毎年1月末までに飼育届を県知事に提出することが養蜂振興法で義務づけられています。
詳しくはお問合せください。
問: 県庁畜産課、振興局農業水産振興課

もよお
今月の催し

青字施設 は65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生などは入場無料 **展** は展示
赤字施設 は入場無料 **イ** はイベント

下記施設を無料開放します
近代美術館・博物館: 毎月第1日曜日
自然博物館: 毎月第2水曜日

けんりつ きんだいびじゅつかん
県立近代美術館
☎073-436-8690 FAX073-436-1337
〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日) 12/29～1/3
展 企画展「和歌山県立近代美術館 コレクションの50年」～12月20日(日)
展 コレクション展「開館50周年記念 美術館を展示する」～12月20日(日)

けんりつ はくぶつかん
県立博物館
☎073-436-8670 FAX073-436-6643
〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日) 12/28～1/4
展 企画展「屏風之美～収蔵品の名品から～」
12月5日(土)～1月24日(日)

けんりつ きい ふどき おか
県立紀伊風土記の丘
☎073-471-6123 FAX073-471-6120
〒640-8301 和歌山市岩橋1411
9:00～16:30(入館は16:00まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日) 12/29～1/3
展 ジュニア考古学研究応募作品展
12月15日(火)～1月11日(祝)
イ 連続講座「岩橋千塚」1月10日(日) 13:30～15:30
対・定: 小学生以上 15人 **先着順**
申: 12月18日13:00～

けんりつ しぜん はくぶつかん
県立自然博物館
☎073-483-1777 FAX073-483-2721
〒642-0001 海南市船尾370-1
9:30～17:00(入館は16:30まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日) 12/29～1/3
イ 魚の標本を作ってみよう
1月24日(日) 10:00～15:00
対・定: 中学生以上 15人 **抽選**
申: 1月10日まで

けんどうぶつ あいご
県動物愛護センター
☎073-489-6500 FAX073-489-6504
〒640-1251 紀美野町国木原372
10:00～17:00 休館/火曜 12/29～1/3
イ 犬・猫の飼い方講習会及び譲渡会
①12月2日(水)・13日(日)・27日(日)、1月10日(日)・24日(日)・28日(木) 11:00～
②12月7日(月) 13:30～③12月17日(木) 13:30～
④12月21日(月) 11:00～
場: ①県動物愛護センター②岩出保健所③橋本保健所④田辺保健所
※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防ワクチン接種代2,700円が必要です。
※県動物愛護センターでは譲渡会を常時開催しています。

かたおなみ こうえん
片男波公園
まんようかん けんこうかん
万葉館・健康館
☎073-446-5553 FAX073-446-5554
〒641-0022 和歌山市和歌浦南3-1700
9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館/12/29～1/3

イ 体験教室「来年の干支を描こう！」
12月13日(日) 10:00～12:00、13:30～15:30
対: 小学生以上(小学生は保護者同伴)
定: 各8人 **先着順**
費・申: 1,500円 事前申込
※マスク着用のご協力をお願いします。



けんしよくぶつこうえんりよつか
県植物公園緑花センター
☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570
〒649-6211 岩出市東坂本672
9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館/火曜(祝日の場合次の平日) 12/28～1/1

12月の花ごよみ
ハボタン、
ビオラ、洋ラン、
ツバキ・サザンカ
展 冬の洋ラン展 12月4日(金)～6日(日)
イ 争・初春のしらべ 1月3日(日) 13:30～14:30
イ バラの手入れ教室 1月10日(日) 9:30～12:00
定・費・申: 20人 **先着順** 300円 事前申込



けんりつ としょかん
県立図書館
☎073-436-9500 FAX073-436-9501
〒641-0051 和歌山市西高松1-7-38
けんりつ きなん としょかん
県立紀南図書館
☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773
〒646-0011 田辺市新庄町3353-9
(県立情報交流センター Big・U内)
いずれも9:00～19:00(土日祝は18:00まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日) 毎月第2木曜 12/28～1/4

県立図書館
イ 中高生読書まつり
①ビブリオバトル和歌山県大会決勝戦
②ビブリオバトル・POPコンクール表彰式
12月20日(日) 11:00～16:15
場: 情報交流センター Big・U(田辺市)
対・定: 小学生以上 250人 **先着順**
イ 手づくり紙芝居コンクール最終審査会
12月13日(日) 13:00～16:00
定: 90人 **先着順**

なんき くまの
南紀熊野ジオパーク
センター
☎0735-67-7100 FAX0735-67-7191
〒649-3502 串本町潮岬2838-3
9:00～17:00 休館/12/29～1/3
展 「ヘンな模様の石」展 12月11日(金)～1月8日(金)

令和2年度
わかやまけんめいしょうひょうしょう
和歌山県名匠表彰



地域社会における伝統的な技術文化の向上発展に顕著な功績のある方を表彰しました。

問:県庁文化学術課

やまうえ ひろやす
山上 寛恭
製竿師
橋本市在住
敬称略



令和2年度
わかやまけんぶんかひょうしょう
和歌山県文化表彰

文化の向上発展に顕著な功績のある方を表彰しました。
(50音順・敬称略)

文化功労賞

おざき よしあき
(故)尾崎 斎晃
版画家
和歌山市出身



こやま よしき
小山 譽城
歴史学者
御坊市出身
和歌山市在住



文化奨励賞

おのえ さくゆき
尾上 菊透
日本舞踊家
和歌山市出身
東京都在住



つじもと よしみ
辻本 好美
尺八奏者
橋本市出身
橋本市在住



くまのはやまたいしゃ
**熊野速玉大社
祭事保存会**
民俗芸能の伝承
活動拠点:新宮市



文化賞

かんざき りょうへい
神崎 亮平
生物学者
橋本市出身
茨城県在住



なかたに まさふみ
中谷 政文
ピアニスト
和歌山市出身
東京都在住



こども せいひがいはくめつ
子供の性被害撲滅

児童ポルノ(18歳に満たない子供のポルノ画像・映像)を撮影したり、他人に提供したりすることはもちろん、所持することも犯罪です。一度、児童ポルノがインターネットに掲載されると、拡散し、完全に消し去ることは不可能となります。子供たちを守るため、社会全体が、児童ポルノを「撮らない、撮らせない。」との共通の認識を持ちましょう。

問:県警察本部少年課
☎073-423-0110、各警察署

じどうぎやくたい ぜつむ
児童虐待の絶無

児童虐待の多くは、親からの虐待であるため、子供が自ら助けを求めることは期待できません。そのため、周りが子供のSOSに気づき、手を差し伸べることが最も重要です。虐待が疑われる子供を見つけたときは、ためらわず、警察や児童相談所に知らせてください。

問:県警察本部少年課
☎073-423-0110、各警察署
児童相談所
全国共通ダイヤル**189**

こうきこうれいしやいりようせいど
**後期高齢者医療制度に
加入の方へ**

健康診査・歯科健康診査は受けられましたか?

時:2月28日まで

対:受診券が届いた方
(歯科健診は令和2年3月31日時点で75・80・85歳と90歳以上の方)

費:無料

※健診場所は同封の一覧表を要確認

問:県後期高齢者医療広域連合
☎073-428-6688

ねんまつ たから はつばい
年末ジャンボ宝くじ発売

年末ジャンボ・年末ジャンボミニが2種類同時発売されます。宝くじの購入はぜひ県内でお願ひします。

発売期間:12月25日まで
問:県庁財政課



しよくちゆうどく よぼう
ノロウイルス食中毒の予防について

問:県庁食品・生活衛生課 ☎073-441-2624

ノロウイルス食中毒は、1年を通じて発生しますが、11月頃から発生件数は増加しはじめ、12月~1月がピークになる傾向があります。県では、食中毒の発生を未然に防止することを目的に、ノロウイルスによる食中毒の発生が予測される場合にノロウイルス食中毒注意報を発令します。

これからの時期、次のことに注意して予防してください。

1 最も有効な予防方法は「手洗い」です。

トイレのあとや調理前、食事の前にはよく手を洗いましょう。

2 食品を十分に加熱しましょう。

中心温度が85度以上で90秒以上の加熱調理をしましょう。

3 調理器具の洗浄、消毒を徹底しましょう。

洗剤を用いて調理器具等をよく洗った後、塩素系漂白剤で浸すまたは拭くなどして消毒を徹底しましょう。

4 ふん便やおう吐物を適切に処理しましょう。

ふん便やおう吐物を処理する際には、換気をしながら、使い捨ての手袋・マスク・ガウン等を着用して処理し、感染に注意しましょう。

汚染された床やトイレは、乾燥しないうちに塩素系漂白剤で速やかに消毒しましょう。

じん けん 連 さい ころ の 気づき
若者たちが輝く 和歌山へ...

県では、「若者サポートステーション With You」を県内3カ所に設置し、さまざまな悩みや問題を抱えた若者に寄り添い、就職や進学などの進路を自ら選択して社会的に自立できるような支援を行っています。どうか一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

しかし、さまざまな困難を抱え、本来持っている力を発揮できていない若者も、現実には少なくありません。必要なことは、若者たち一人ひとりの良いところに目を向け、温かく見守り、支え、育てることではないでしょうか。

県では、「若者サポートステーション With You」を県内3カ所に設置し、さまざまな悩みや問題を抱えた若者に寄り添い、就職や進学などの進路を自ら選択して社会的に自立できるような支援を行っています。どうか一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

問 県庁青少年・男女共同参画課 ☎073-441-2555

広告

広報課からのお知らせ

テレビ テレビ和歌山 WTV

- きのくに21** 日曜 9:30・(再) 18:00
12月 6日 大塔山県立自然公園
マイナンバーカードを申請しましょう!
- 12月13日 ICT企業等大規模オフィス誘致に向けた取組について
- 12月20日 県動物愛護センター
～動物を飼うことについて考えよう～

県民チャンネル
月・火・木・金・土曜 21:55

ラジオ 和歌山放送 WBS

- 県庁だより** 毎日 11:40・(再) 18:00
※土・日曜は再放送がありません。
- ラジオでお届け!県政最前線** 火曜 15:40
放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

山青し 海青し 文化は輝く
紀の国わかやま文化祭2021
第36回国民文化祭・わかやま2021 第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会
令和3年10月30日(土)～11月21日(日)

公式リーフレットが完成

今回完成した公式リーフレットには、会期中に開催する130を超える事業の内容を掲載しています。外面では、文化祭の概要、県実行委員会主催事業や広報活動について紹介しており、中面には市町村実行委員会および文化関係団体主催の126もの事業を取り上げています。

リーフレットは、県庁、県内各市町村、県内イベントなどで配布していますので、ぜひ手に取って中身をご覧くださいとともに、本文化祭の会期中の事業やイベントへのご参加お待ちしております!



問 第36回国民文化祭、第21回全国障害者芸術・文化祭和歌山県実行委員会事務局
☎073-441-2417 FAX073-423-7120
紀の国文化祭 🔍

【広告】 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

知事メッセージ

県民の皆様へ



新たな和歌山モデル

2020年はコロナとの闘いで世界が揺れました。日本もその中で翻弄されましたが、和歌山県もちろん無縁ではられませんでした。

しかし、コロナとの闘いの中で、多くの事がわかってきました。

感染症法の措置も保健所の機能もない欧米では、自粛を緩めたら感染はまた勢いを増すに決まっているのに対し、この対策が機能している日本のほとんどの地域は、感染者は出るけれど、そうそう爆発的に拡大するものではないということです。また、ある程度感染防止上、気を付けていれば、人々が普通の生活をしても、どこでもそうそう感染するというものでもありませんし、入院後の医療加護の方法も知見がずいぶん積み重ねられ、重症化する人や亡くなる人も減りました。

一方、自粛が昂じて、閉じこもりの生活をすぎると、経済の打撃のみならず、心身の健康、社会生活、教育や文化活動など、様々な分野での悪影響も心配されます。

コロナが世界中でかくも蔓延している現状からすれば、我々も長期戦を覚悟して経済・生活とコロナの感染防止の両立を図っていかざるを得ません。それならば、経済理論でも自明のように、感染防止は県が感染症法を駆使して、拡大防止に全力を挙げるから、経済や生活は、県民の皆さんには注意はしていただきながら、恐れすぎず、過度に萎縮せず、送っていただき、国や県はできるだけ制約を課さず、タイムリーに振興助成策も加えていくべきだと考えています。

コロナとの闘いは、何弾にも分けて繰り広げられてきましたが、和歌山県はその都度好成績を挙げ、そのいくつかは「和歌山モデル」と言われたりしました。コロナとの闘いが長期戦に入った今、上記の考え方で、県当局、医療関係者、そして県民の皆さんが力を合わせて協力していくことを新たな「和歌山モデル」としたいと思います。

和歌山県知事 **仁坂 吉伸**



手話表現紹介動画はこちらから



総合評価値 **80**

・古紙パルプ配合率
※残りは、その他の持続可能性をめざしたパルプを使用
・塗工量

70%以上
30g/ml以下

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。